



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月3日

上場会社名 GMB株式会社  
 コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 松波 誠  
 (氏名) 善田 篤志  
 TEL 0745-44-1911

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	44,660	5.9	439		497		662	
2019年3月期第3四半期	47,476	3.7	880	55.5	851	62.4	556	56.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,384百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 303百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	126.75	
2019年3月期第3四半期	106.74	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	61,138	27,411	32.6	3,811.54
2019年3月期	65,773	30,012	33.0	4,159.87

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 19,941百万円 2019年3月期 21,677百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		20.00	40.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	3.6	200	64.6	0	100.0	340		64.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) GMB OCEANIA PTY.LTD. 、 除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,233,280 株	2019年3月期	5,212,440 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,335 株	2019年3月期	1,335 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,223,685 株	2019年3月期3Q	5,211,115 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12
2020年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や販路拡大を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めました。しかしながら、欧州における新車用部品市場や米国を始めとした海外における補修用部品などの販売が伸び悩んだことに加えて、337百万円の役員退職慰労金を含む人件費の増加や韓国・中国における新車用部品の単価変動などの影響を受けました。さらに、米国子会社において、前期から続く大手販売先に対する取引採算の悪化の改善が図れなかったことに加え、売掛金や棚卸資産等の評価に伴う費用増加などの影響も受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が44,660百万円（前年同四半期比5.9%減）、営業損失は439百万円（前年同四半期は880百万円の利益）となり、経常損失は497百万円（前年同四半期は851百万円の利益）となりました。さらに子会社において減損損失112百万円を計上するなどした結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は662百万円（前年同四半期は556百万円の利益）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、韓国の新車用部品市場における等速ジョイントの販売が増加するなどした一方で、欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出や中国の新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が減少したことなどにより、売上高は24,451百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

エンジン部品部門は、韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどした一方で、韓国の新車用部品市場や米国などの海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少したことなどにより、売上高は12,921百万円（同0.9%減）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどにより、売上高は7,168百万円（同13.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、当第3四半期連結会計期間より「豪州」を新たに追加し、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

#### ① 日本

欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出が減少したことに加えて、ユーロ建て輸出取引の円高ユーロ安による採算悪化の影響や337百万円の役員退職慰労金を含む人件費の増加などの結果、売上高9,818百万円（前年同四半期比8.8%減）、セグメント損失154百万円（前年同四半期は420百万円の利益）となりました。

#### ② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において、米国補修用部品市場の厳しい競争環境が続くなか、前期から続く大手販売先に対する取引採算の悪化の改善が図れなかったことに加え、売掛金や棚卸資産等の評価に伴う費用増加などの結果、売上高3,416百万円（前年同四半期比14.1%減）、セグメント損失448百万円（前年同四半期は197百万円の利益）となりました。この結果を踏まえ、既に当該子会社の経営体制を一新し、ガバナンス強化と業績再建に向けて取り組んでおります。

#### ③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において、韓国における新車用部品市場のウォーターポンプや海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングなどの販売の減少、新車用部品の単価変動による採算悪化の影響を受けた一方で、電動ウォーターポンプや等速ジョイントなどの新車用部品の販売が増加したことやコスト削減に努めるなどした結果、売上高27,303百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント利益165百万円（同117.5%増）となりました。

#### ④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場向けのバルブスプールやウォーターポンプの販売が減少したことに加えて、新車用部品の単価変動による採算悪化および人件費の増加などの影響をコスト削減努力で吸収しきれなかったことなどの結果、売上高2,243百万円（同10.7%減）、セグメント損失141百万円（前年同四半期は24百万円の利益）となりました。

#### ⑤ タイ

タイ国内向けの販売が減少しましたが、日本向けの補修用サスペンションパーツや欧州向けの新車用ウォーターポンプの生産量増加などの結果、売上高423百万円（前年同四半期比2.3%減）、セグメント利益64百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

## ⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場向けのウォーターポンプやエンジン関連部品などの販売が増加したことなどの結果、売上高1,521百万円（前年同四半期比19.2%増）、セグメント利益80百万円（同94.4%増）となりました。

## ⑦ 豪州

当第3四半期連結会計期間において、オーストラリアにGMB OCEANIA PTY. LTD. を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「豪州」を新たに追加しております。

なお、当該子会社は操業準備中のため、当第3四半期連結累計期間は貸借対照表のみの連結としております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純損失が582百万円（前年同四半期は844百万円の利益）、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,371百万円（前年同四半期比10.0%増）となるなどの方で、減価償却費が2,599百万円（同0.4%減）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,029百万円（同183.9%増）となったことなどの結果、期末残高は321百万円減少して4,670百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,146百万円（同20.1%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が582百万円（前年同四半期は844百万円の利益）となるなどの方で、減価償却費が2,599百万円（前年同四半期比0.4%減）となったことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3,182百万円（同3.4%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,371百万円（同10.0%増）となったことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は795百万円（同1,068.6%増）となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が1,029百万円（同183.9%増）となるなどの方で、配当金支払による支出が208百万円（同0.2%増）となったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期連結業績予想につきましては、2019年11月1日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,958,441	5,474,736
受取手形及び売掛金	14,894,385	12,612,729
商品及び製品	6,920,267	6,352,174
仕掛品	5,126,158	5,040,213
原材料及び貯蔵品	3,299,172	3,103,521
未収還付法人税等	1,616	38,374
その他	1,475,897	1,082,401
貸倒引当金	△238,435	△197,474
流動資産合計	37,437,504	33,506,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,893,498	6,350,899
機械装置及び運搬具（純額）	11,853,614	10,827,831
土地	5,964,667	5,920,220
建設仮勘定	629,926	1,085,064
その他（純額）	580,832	477,161
有形固定資産合計	24,922,539	24,661,176
無形固定資産		
その他	527,080	237,707
無形固定資産合計	527,080	237,707
投資その他の資産		
投資有価証券	907,061	822,080
繰延税金資産	908,378	781,894
その他	1,178,277	1,207,787
貸倒引当金	△107,731	△79,213
投資その他の資産合計	2,885,986	2,732,548
固定資産合計	28,335,607	27,631,432
資産合計	65,773,111	61,138,110

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,469,369	5,449,438
短期借入金	13,030,535	12,395,399
1年内返済予定の長期借入金	2,381,291	1,947,584
1年内償還予定の社債	277,009	1,348,459
未払法人税等	191,494	172,484
賞与引当金	187,837	93,535
製品保証引当金	236,921	178,054
その他	2,963,496	2,595,108
流動負債合計	25,737,955	24,180,064
固定負債		
社債	1,939,064	606,806
長期借入金	4,004,365	5,302,790
繰延税金負債	524,778	453,520
退職給付に係る負債	3,098,915	2,751,180
役員退職慰労引当金	300,500	-
その他	155,119	432,704
固定負債合計	10,022,743	9,547,002
負債合計	35,760,699	33,727,067
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	838,598	847,444
資本剰余金	994,936	1,003,782
利益剰余金	18,512,126	17,641,183
自己株式	△2,423	△2,423
株主資本合計	20,343,237	19,489,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,322	7,527
為替換算調整勘定	1,322,799	443,104
退職給付に係る調整累計額	5,176	1,144
その他の包括利益累計額合計	1,334,298	451,776
非支配株主持分	8,334,875	7,469,278
純資産合計	30,012,411	27,411,043
負債純資産合計	65,773,111	61,138,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	47,476,318	44,660,407
売上原価	39,684,031	38,102,180
売上総利益	7,792,287	6,558,226
販売費及び一般管理費	6,911,393	6,997,233
営業利益又は営業損失(△)	880,893	△439,007
営業外収益		
受取利息	34,823	23,235
為替差益	30,125	42,784
受取保険金	-	80,087
貸倒引当金戻入額	5,211	2,017
製品保証引当金戻入額	8,159	1,615
持分法による投資利益	141,082	100,340
デリバティブ評価益	94,917	157,239
その他	123,154	103,045
営業外収益合計	437,474	510,366
営業外費用		
支払利息	338,558	399,671
手形売却損	76,631	89,401
その他	52,057	79,390
営業外費用合計	467,247	568,463
経常利益又は経常損失(△)	851,120	△497,103
特別利益		
固定資産売却益	7,059	36,193
特別利益合計	7,059	36,193
特別損失		
固定資産売却損	12,772	5,419
固定資産除却損	1,034	2,126
投資有価証券売却損	-	1,005
減損損失	-	112,802
特別損失合計	13,806	121,353
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	844,373	△582,264
法人税等	291,912	236,999
四半期純利益又は四半期純損失(△)	552,461	△819,263
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,751	△157,182
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	556,212	△662,081

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	552,461	△819,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,135	1,205
為替換算調整勘定	△866,643	△1,586,276
退職給付に係る調整額	3,268	△4,032
持分法適用会社に対する持分相当額	9,272	23,830
その他の包括利益合計	△856,237	△1,565,273
四半期包括利益	△303,775	△2,384,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,265	△1,544,603
非支配株主に係る四半期包括利益	△350,041	△839,934

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	844,373	△582,264
減価償却費	2,610,232	2,599,441
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19,858	△49,791
賞与引当金の増減額(△は減少)	△88,016	△94,302
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	68,796	△97,082
製品保証引当金の増減額(△は減少)	7,758	△38,872
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,800	△300,500
受取利息及び受取配当金	△39,428	△27,202
支払利息	338,558	399,671
為替差損益(△は益)	26,261	183,848
デリバティブ評価損益(△は益)	△94,917	△157,239
投資有価証券売却損益(△は益)	-	1,005
有形固定資産除売却損益(△は益)	6,747	△28,647
減損損失	-	112,802
持分法による投資損益(△は益)	△141,082	△100,340
売上債権の増減額(△は増加)	△173,239	1,313,798
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,474,561	150,443
仕入債務の増減額(△は減少)	781,680	△577,989
その他	457,372	△17,367
小計	3,167,193	2,689,410
利息及び配当金の受取額	117,686	122,112
利息の支払額	△331,327	△404,140
法人税等の支払額	△267,899	△261,159
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,685,652	2,146,222
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,095,610	△1,026,160
定期預金の払戻による収入	1,178,694	977,000
有形固定資産の取得による支出	△3,065,898	△3,371,968
有形固定資産の売却による収入	25,457	86,692
無形固定資産の取得による支出	△48,821	△3,524
投資有価証券の取得による支出	△82	-
投資有価証券の売却による収入	-	114,194
短期貸付けによる支出	△40,200	△3,820
貸付金の回収による収入	9,949	24,644
その他	△40,589	20,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,077,100	△3,182,789

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,344,971	18,135,556
短期借入金の返済による支出	△11,125,382	△17,994,287
長期借入れによる収入	2,743,959	3,439,628
長期借入金の返済による支出	△2,555,615	△2,227,285
社債の償還による支出	-	△211,729
リース債務の返済による支出	△45,246	△112,209
配当金の支払額	△207,798	△208,310
非支配株主への配当金の支払額	△86,795	△25,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	68,091	795,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△97,321	△80,235
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△420,676	△321,104
現金及び現金同等物の期首残高	5,541,909	4,991,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,121,232	4,670,136

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月21日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2019年7月19日付で新株式を20,840株発行いたしました。この結果、第2四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ8,846千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が847,444千円、資本剰余金が1,003,782千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間に、GMB OCEANIA PTY. LTD. を新規設立したことに伴い、連結の範囲に含めておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(IFRS16号「リース」の適用)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて、資産及び負債を認識することといたしました。

なお、本基準の適用による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2019年6月21日開催の第57期定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました62,900千円を「長期未払金」として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	10,767,198	3,977,689	28,517,357	2,512,980	433,800	1,275,796	47,484,823	△8,504	47,476,318
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,145,155	-	2,399,546	5,733,126	1,885,753	-	11,163,580	△11,163,580	-
計	11,912,353	3,977,689	30,916,904	8,246,106	2,319,553	1,275,796	58,648,403	△11,172,085	47,476,318
セグメント利益 又は損失(△)	420,503	197,595	76,208	24,314	△4,001	41,312	755,933	124,959	880,893

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△8,504千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額124,959千円は、セグメント間取引消去239,336千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△114,377千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	9,818,685	3,416,421	27,303,501	2,243,901	423,710	1,521,099	44,727,319	△66,911	44,660,407
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	815,826	-	1,987,942	5,161,415	2,051,302	-	10,016,487	△10,016,487	-
計	10,634,511	3,416,421	29,291,443	7,405,316	2,475,013	1,521,099	54,743,806	△10,083,399	44,660,407
セグメント利益 又は損失(△)	△154,506	△448,157	165,749	△141,790	64,498	80,320	△433,886	△5,120	△439,007

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△66,911千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,120千円は、セグメント間取引消去104,737千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△109,858千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、連結子会社AG TECH CORP.の固定資産の収益性の低下により、「韓国」セグメントにおいて53,664千円、連結子会社吉明美汽配(南通)有限公司の固定資産の収益性の低下により、「中国」セグメントにおいて59,137千円の減損損失を計上しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

当第3四半期連結会計期間において、オーストラリアにGMB OCEANIA PTY. LTD.を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「豪州」を新たに追加しております。

なお、当該子会社は操業準備中のため、当第3四半期連結累計期間は貸借対照表のみの連結としており、当第3四半期連結累計期間における売上高及びセグメント利益又は損失(△)の金額に関する情報は記載していません。

## 3. 補足情報

## 2020年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

## (1) 連結業績概要

(単位:百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	
営業利益 (同利益率)	342 ( 2.2%)	439 ( 2.6%)	98 ( 0.6%)	△316 ( △1.9%)	122 ( 0.8%)	△558 ( △3.7%)	△3 ( △0.0%)	
経常利益 (同利益率)	501 ( 3.3%)	480 ( 2.9%)	△130 ( △0.8%)	△424 ( △2.5%)	66 ( 0.4%)	△512 ( △3.4%)	△50 ( △0.3%)	
税引前四半期純利益 (同利益率)	501 ( 3.3%)	472 ( 2.8%)	△129 ( △0.8%)	△637 ( △3.8%)	68 ( 0.5%)	△619 ( △4.1%)	△30 ( △0.2%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	306 ( 2.0%)	328 ( 2.0%)	△79 ( △0.5%)	△330 ( △2.0%)	△44 ( △0.3%)	△520 ( △3.4%)	△97 ( △0.7%)	

## (2) キャッシュ・フロー関連

(単位:百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業CF	309	2,096	279	72	121	1,364	660	
投資CF	△574	△1,258	△1,243	△1,233	△1,075	△1,210	△897	
財務CF	△457	△328	854	1,140	1,136	△751	411	
設備投資額	958	1,013	1,203	1,257	1,332	1,421	1,161	
減価償却費	842	877	890	954	829	942	826	

## (3) 製品の品目分類別売上高

(単位:百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	8,357	9,270	8,453	9,299	8,395	8,286	7,769	
エンジン部品	4,290	4,437	4,313	4,673	4,271	4,307	4,342	
ベアリング	2,660	2,845	2,752	2,835	2,330	2,527	2,309	
その他	30	25	39	37	29	31	58	
計	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	

## (4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位:百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,473	3,654	3,639	3,647	3,312	3,330	3,175	
米国	1,273	1,229	1,474	1,117	1,197	927	1,291	
韓国	9,102	10,147	9,268	10,666	9,058	9,678	8,566	
中国	805	918	789	882	803	585	854	
タイ	164	150	118	115	149	152	121	
欧州	515	439	321	399	511	508	501	
調整額	5	38	△52	16	△6	△30	△30	
計	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	

## (5) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	179	131	109	136	71	△234	8	
米国	△1	71	127	△500	△34	△445	31	
韓国	56	161	△141	74	7	158	0	
中国	△32	50	6	8	4	△105	△41	
タイ	△5	△5	7	0	27	22	14	
欧州	20	17	3	△10	34	49	△2	
調整額	126	13	△15	△25	12	△3	△13	
計	342	439	98	△316	122	△558	△3	